

ごあいさつ

大阪府立牧野高等学校校長 日 笠 賢

牧野高等学校吹奏楽部の定期演奏会第40回APRICOT CONCERTにお越しいただき、誠にありがとうございます。一昨年来、新型コロナウイルス感染症が日本国内のみならず世界中を多大な混乱に陥れる中で、このコンサートが無事に開催できることに心より感謝申し上げます。今回は、昨年落成したばかりの枚方市総合文化芸術センターを会場に、新型コロナウイルス感染症への感染防止策を十分に施しながら、生徒が日ごろの練習の成果を披露できることを校長として大変喜ぶとともに、多くの皆様のいつも変わらぬご支援に対して、心より御礼申し上げます。

牧野高等学校の吹奏楽部は、今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で様々な制約を受けながらも、入学式における校歌の演奏や、6月の文化系クラブの祭典「かえる祭」での演奏会、7月には第60回大阪府吹奏楽コンクール大会への参加、9月は平日2日間の開催となった牧野高校の文化祭である「牧高祭」での演奏会、11月は校内での秋の「中庭コンサート」や、今日と同じこの会場で行われた牧野高校の同窓会『牧友会』が初めて主催する「牧友会コンサート」への参加、牧野高校で昨年からはじめた「中庭クリスマスイルミネーション」の点灯式の演奏、昨年は出来なかった寝屋川支援学校との相互交流会、12月には校内の中庭での「クリスマスコンサート」など、吹奏楽部員が、学校内外で様々な活動に参加する機会がありました。

本日のコンサートでは、難しい状況にあった1年間への色々な思いを込めて、素晴らしい演奏をしてくれるものと期待しています。本日のコンサートの開催に当たり、部員は暑い日も寒い日も、一生懸命に練習を積み重ねてきました。少し大袈裟に言えば今日の日を夢見て練習してきたと言っても良いかもしれません。ここにお越しの皆さまには、どうぞ十分に楽しい時間をお過ごしいただきたいと思います。新型コロナウイルス感染症で塞ぎがちな気持ちを解きほぐして、演奏する側も演奏を聴く側も「楽しむ」、それがこのコンサートの最大の目的です。是非お楽しみください。

最後になりますが、日々の練習をご支援、ご指導いただいている牧野高等学校の顧問、OB・OGの皆さんに深く感謝を申し上げますとともに、日常の練習にご理解をいただいている地域の皆さまにこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

今日のコンサートが、新型コロナウイルス感染症を抑え込み、ご来場の皆さまの幸せを呼ぶ、新たな良き思い出になることを願い、ご挨拶といたします。

(2022年3月)